

一関市病院事業経営強化プラン（案）における意見提言と回答

一関市病院事業

項目	3) 人材確保と働き方改革	
	意見提言	回答
	<p>福祉の職場は特に現場の意見が重要視されるべき所だと思う。職員一人一人が明日は我が身と思いながら事に当たって良い後輩を育てて素敵な地域をつくる気持ちで行動し、事があるたび自分自身から積極的に地域に溶け込んでもっと活性化された藤沢地域を作り人々との交流が育かれた場所になる事を望みます。</p>	<p>地域と共にWell-beingの状態を目指すことをビジョンとしており、職員、組織が成長できるよう対話を大事に取り組んでまいります。また、より広い地域、次代を担う世代と対話を行う方法としてホームページの充実や、病院事業祭りの実施などに取り組めます。ご提言のように地域づくりの一翼を担っていることを自覚し努力してまいります。</p>

項目	グループホームやまばとについて	
	意見提言	回答
	<p>認知症対応型グループホームやまばとをできれば存続してほしいです。ほとんど定員9名の入所を満たして運営されているようですが赤字の原因は何なのでしょう？他施設の運営状況を調査したり経営がうまくいっているグループホームを参考に等、経営努力はされたのでしょうか？1ユニット9名は収支バランスが良くないとのこと、介護報酬の問題でしょうか？9人満床であることは地域のニーズに合った施設と思われれますし、特養施設とは違う機能を持った施設です。又、人材確保が目的とのことですがグループホームを廃止しても効果は期待できないと思います。</p>	<p>グループホームの経営改善も課題にあげましたが、調査によると1ユニット9人という最小単位では約4割が赤字になっており、費用の7割が人件費とされています。やまばとにおいては正規職員を配置していないにも関わらず人件費比率が9割を超えているため収支バランスを取ることは極めて困難であると考えています。やまばとに限らず入所施設では現に多くの認知症の方に対応しており、今後、老健や特養での認知症対応力の向上に取り組み、地域のニーズに応えていきたいと思えます。また、介護分野の人材不足は深刻であると捉えており、それぞれの事業に人材を分散するより集約することは人材不足の改善に効果があります。</p>

一関市病院事業経営強化プラン（案）における意見提言と回答

一関市病院事業

項目	統合や休止についてもう一度考えてほしい		回答
<p data-bbox="526 352 649 384">意見提言</p> <p data-bbox="107 384 1064 715">団塊の世代が真に必要とする時期にさしかかろうとする時に統合や休止の話聞いて、本当にそれで良いのか？何か良い方法があるのではないかな。止めることは簡単です。やめたら再度立ち上げることは難しいと思うのです。確かに少子高齢化で人口は減ります。止める前に職員が一丸となり見直す事で営業利益をあげることができるのではないかな？止める事を考える前にやれる事は何かをもう一度考えて欲しいです。</p>	<p data-bbox="1512 352 1579 384">回答</p> <p data-bbox="1064 384 2022 715">2025年は団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になることによる社会問題の入り口で、団塊の世代ジュニアが65歳以上になる2040年に向けて更に困難な状況に向かい、担い手不足により持続可能性が大きな問題になると見込まれています。地方は高齢化と人口減少が先行していて、担い手不足と人件費の上昇が事業の存続に直結する大きな課題になっています。また、地方は都市部より早く利用者も減少局面に突入していきます。これら厳しい現実に対応して事業を持続していくためには選択と集中がどうしても必要と考えています。</p>		
<p data-bbox="107 715 1064 746">項目</p> <p data-bbox="212 715 448 746">人材の確保と育成</p> <p data-bbox="526 746 649 778">意見提言</p> <p data-bbox="107 778 1064 1145">民間の病院、施設も増えてきています。それと対抗していくためには、より良いサービスと研修が必要です。職員が先進的な施設の見学等、実習なども取り入れて研鑽する事、職員のマンネリ化を防ぐための適正な人事異動（市の診療所も含めて）、職員の身分の確立が必要だと思ふ。</p>	<p data-bbox="1512 746 1579 778">回答</p> <p data-bbox="1064 778 2022 1145">藤沢地域には16年前まで民間の介護事業者は1事業者2サービスのみでしたが、今では4事業者9サービスの事業を行っていますし、周辺地域のサービス事業者を利用するケースも増えています。私どものサービスが皆様に選んでいただけるよう特色を出し、より良いサービスを提供できるよう努めていきます。また、検討することとした社会福祉法人化は、雇用の安定と人材確保のために必要な一つの解決策であり、このような再出発に挑戦して困難な時代を乗り越えたいと考えておりますので、今後とも是非ご支援をお願いいたします。</p>		